を行ひ深更迄取調を續けた、尚棍棒、木太刀、竹切、金棒二十餘點及び機械工勞働組合西第二支部其他會旗三旒は亂鬪の際其筋の手に押收された

暴動化したのは遺憾だ
藤沼部長曰く

藤沼部長は暴動に就て語る

自分は今日の暴動騷ぎの發生した事を甚だ遺憾に思ふ、カウした事がありはせぬかと心配したので過日も八九名の勞働者代表者を招致して與ふべき自由は與へる、但し今日の如き状態の現出した場合は斷乎として檢擧する旨を訓示して置いたが爾來演説會にしろ示威運動にしろ責任を以つて行ふ以上能ふ限り自由に許して來た然るに昨晩の演説會後百名許りの團體の行動及び今日(十八日)の行動は全く勞働運動でなく暴動で勞働運動の先頭に立つ者のやるべき行ひでない、自分は尚自分の意思が徹底せぬかと恐れた點もあつたので現に今日も市内關係署長をして勞働者の幹部員を招致し再度態度を闡明し飽迄斯る行動なき様戒めて置い

（[illegible]業團本部前の警戒）

事件の解決一頓挫か
警察部長室の密議

藤永田の爭議は協調會側の奔走によつて解決に近付きつゝありし際とて十八日の如きも極めて樂觀されて居たが圖らずも流血の慘事を惹起したので藤沼警察部長は同夜深更迄警察部長室に詰切り櫛の齒を引くが如く到着する報告を前に幹部を集めて取締方針並に犯人の檢擧につき密議を凝らす處があつたが午後十時半頃に至り協調會理事添田敬一郎氏は武藤同會情報課長と共に來訪爭議解決に關し十二時過迄扉を固く鎖して密議を續けたが今回の騷動によつて事件の解決は再び一頓挫を見るだらうと觀測されてゐる

二十日から怠業か
製鋼所の方では職工大會

夕刊續報＝大阪西區島屋町住友製鋼所職工側實行委員其他約百五十名は十八日午後七時西九條森鐵工所に會合協議の結果廿日既報嘆願書と同文の要求書を提出十九日午前七時西九條明治座に職工大會を開くに決定したが廿日より怠業を決行する模樣だ

月 日 新聞 | 月 日 新聞 | 月 日 新聞 | 月 日 新聞 | 月 日 新聞